

審 議 会 会 議 録

会議名称	第3期伊達市障がい者計画策定委員会（第3回）		
議 題	① 第3期伊達市障がい者計画（素案）について		
開催日時	平成30年12月6日（木曜日）18：00～18：30		
場 所	市民活動センター多目的室1		
出席者	委員出席者7名、委員欠席者5名		
	所管部課名	健康福祉部社会福祉課	
公開 非公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	

【会議の概要】

- 1 開会（事務局：社会福祉課長）
- 2 議事
 - ①について事務局より説明

【質疑・意見交換】

■委員

「自立」について、狭い意味ではない「自立」だという説明が追加されたことは、すごく良いことだと思うが、下段の2行は不要かと思う。

上段の3行の後に具体的説明として追加するのに、分かりやすい表現があったので紹介する。

「障がい者が他の手助けをより多く必要とする事実があっても、その障がい者がより依存的であることには必ずしもならない。人の助けを借りて15分で衣類を着、仕事に出かけられる人間は、自分で衣類を着るのに2時間かかるため家にいる人間より自立している。」というもの。こちらは一般の人にもわかりやすい表現だと思う。

また、厚生労働省が所管する社会保障審議会の福祉部会では、「自立」の概念について、『自立』とは、『他の援助を受けずに自分の力で身を立てること』の意味であるが、福祉分野では、人権意識の高まりやノーマライゼーションの思想の普及を背景として、『自己決定に基づいて主体的な生活を営むこと』、『障害を持っていてもその能力を活用して社会活動に参加すること』の意味としても用いられている。」としている。

●事務局

下段の2行は、上段の3行の対比として、通常使われている「自立」の定義として記載した。

■委員

今の事務局の説明が文言として入れば、分かりやすいものになると思う。

■委員

国の表現はやや硬い感じがするので、事務局案を基に修正するのが良いと思う。

●事務局

上段、下段を繋げて一つの文章として整理する。

■委員

今の時点では次の元号が発表されていないので西暦が併記されているが、来年4月に新しい元号が発表されたら表記は変わるのか。

●事務局

計画の策定は来年3月のため、西暦を併記することになる。

●事務局

会議録の確認は委員長一任としてよいか。

《委員長一任とすることで全委員の同意が得られた》

3 その他

今後のスケジュール

パブリックコメント：平成31年1月中旬から2月中旬

伊達市地域自立支援協議会への報告：平成31年2月中旬

次回開催日程：平成31年2月27日（水）18:00～ 市役所2階会議室

4 閉会